

| 主な内容 | |
|-----------------|---|
| 一般質問議員と質問項目 | 1 |
| 一般質問から | 2 |
| 6月定例会 議案等審議結果一覧 | 3 |
| 主な質疑 | 3 |
| 議会新体制スタート | 4 |



那須烏山市 Nasukarasuyama City

議会だより

発行
那須烏山市議会
編集
議会広報委員会
事務局
☎0287-88-7114



「短冊に願いを」すくすく保育園

6月定例会が6月2日(火)に招集され、6月8日(月)までの7日間の会期で行われました。提出された議案等の審議の結果は3ページに掲載しています。

※議決された議案の内容など、詳しくは「広報なすからすやま第178号」をご覧ください。
会議録は市立図書館と市ホームページで閲覧できます。

一般質問議員と質問項目(質問順)

※赤字の項目は、本紙2ページに質問と答弁の内容を掲載していますので、そちらもご覧ください。

| | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|--|---|
| <p>6 「那珂川緊急治水対策プロジェクト」の推進について</p> <p>5 障がい者の移動支援対策について</p> <p>4 要介護等認定者の障がい者控除について</p> <p>3 高齢者紙おむつ支給事業について</p> <p>2 子どもの貧困対策について</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> | <p>5 帰省自粛学生に対する支援について</p> <p>4 感染症拡大防止策が続くなかで、児童生徒の非認知能力を高める方策について</p> <p>3 コロナフレイル対策について</p> <p>2 災害時の避難所における感染症対策について</p> <p>1 コロナ禍における庁舎整備の方針について</p> | <p>3 小中学生の長期休校による学力及び体力低下等の対策について</p> <p>2 災害対応策について</p> <p>1 新型コロナウイルスによる危機回避策について</p> | <p>3 矢板 清枝 議員</p> <p>1 新型コロナウイルスによる小中学校等の対応について</p> | <p>2 小堀 道和 議員</p> <p>1 市の財政健全化について</p> <p>2 コロナウイルス対応について</p> | <p>5 平塚 英教 議員</p> <p>2 子どもの貧困対策について</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> | <p>3 青木 敏久 議員</p> <p>2 災害時の避難所における感染症対策について</p> <p>1 コロナ禍における庁舎整備の方針について</p> | <p>3 中山 五男 議員</p> <p>2 災害対応策について</p> <p>1 新型コロナウイルスによる危機回避策について</p> |
|---|--|---|---|---|---|--|---|

那須烏山市議会第4回6月定例会新型コロナウイルス感染症拡大防止について

新型コロナウイルス感染症が県内において拡大傾向にあり、緊迫した状況であることから、那須烏山市議会においても、3密を出来る限り避ける等の感染予防対策として、議会運営委員会で協議した結果、次の対策を実施しました。

6月定例会では、議員、市執行部職員及び議会事務局職員は、全員マスクを着用し、議場内の換気を約1時間ごとに実施しました。

議案等に関しては、事前の議員全員協議会において市執行部から詳細説明をいただき、本会議における質疑応答の時間を短くするとともに、一般質問では答弁を含めて通常最大75分のところを最大45分に変更するなど、会期の大幅な短縮に努めました。

なお、傍聴者にはマスクの着用や手洗い、アルコール手指消毒をお願いするとともに、体温が37.5度以上の方や体調が優れない方の来場はご遠慮していただく等の対応とさせていただきます。

傍聴者や関係する皆さまの新型コロナウイルス感染症拡大防止のご協力に感謝申し上げます。


議会の動き

令和2年4月
25日〇議会だより第56号発行

5月
8日〇議会運営委員会
〇議員全員協議会
〇第3回5月臨時議会
26日〇議会運営委員会
〇議員全員協議会

6月
2日〇第4回6月定例会(6月8日まで)
3日〇議会運営委員会
〇議会広報委員会
4日〇各特別委員会
〇各常任委員会
8日〇議会運営委員会
〇議員全員協議会
16日〇経済建設常任委員会

7月
7日〇議会広報委員会
13日〇議会広報委員会
14日〇経済建設常任委員会





令和2年6月定例会 一般質問から

※質問・答弁の内容は要約してあります。

中山 五男 議員

新型コロナウイルスの危機回避策について

(問) 市内には幸いにして感染者が出ていないものの、ウイルスとの戦いは長期化が避けられない。市長は自治体のトップとして停滞した経済活動の支援に加え、市民の生命と安全を守る責務を担っている。

(答) そこで、市民の不安払拭するための措置をどのように打ち出し、理解と協力を得ようとしているか。

(答) 感染症対策会議を開き、今後の対応に係る協議や対策に関するチラシを配布するなど関係情報を発信している。業績が悪化している中小企業向け融資制度を設けた他、市独自の協力金10万円を支給している。

(答) さらに、子育て世帯への生活支援として児童1人に対し1万円を給付する。今後の対策として、迅速な支援体制を整え、市民の不安払拭を図る。

(問) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(答) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(問) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(答) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

布するなど関係情報を発信している。業績が悪化している中小企業向け融資制度を設けた他、市独自の協力金10万円を支給している。

小中学生の長期休校による学力及び体力低下等の対策について

(問) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(答) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(問) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(答) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(問) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(答) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(問) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。

(答) 新型コロナウイルスの感染が危惧されたことから、学校では、いまだかつてない長期休校を余儀なくされた。



避難所として使われる烏山体育館

帰省自粛学生に対する支援について

(問) 都道府県をまたぐ移動の自粛によって、帰省ができない学生もフォロワーシップを発揮している。誇れるふるさととして、本市の学生支援について伺う。

(答) 他自治体の取り組み等を参考にしながら、少しでも学生の気持ちに寄り添い、不安を和らげる方策を検討したい。

(問) 本市は財政規模も小さい。ゆえに、刀剣短くば一歩進めて前に出る。一歩踏み出すことが大切である。参考事例もいろいろ、市長決断により、他の自治体よりも一歩前に出て対応すると学生たちの胸に響くと思う。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

(答) エアコン完備の教室が一番いいと思うが、避難が長期にわたるかどうかを含めて検討し、臨機応変に対応したい。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

(答) エアコン完備の教室が一番いいと思うが、避難が長期にわたるかどうかを含めて検討し、臨機応変に対応したい。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

が連携して那珂川流域の多重防治水の推進・減災に向けた「那珂川緊急治水対策プロジェクト」が決定されている。この事業は5年間で実施する計画であり、本市も同事業の積極的な受け入れ態勢を確立し、関係住民の理解と協力のもとに計画が着実に具体化し実施されるよう進められたい。

那珂川緊急治水対策プロジェクトの推進について

(問) 令和元年東日本台風による那珂川水系の甚大な被害に対し、国、県、市町が連携した治水対策で社会経済被害の最小化を目指すもので、ハード面では河道の流下能力の向上、遊水・貯留機能の確保、土地利用・住まい方の工夫などを図る。ソフト面では減災に向けた取組みの強化で、主な内容は、水位計・監視カメラの設置や防災情報発信の強化、緊急排水作業の準備計画策定や訓練の実施などである。本市は下境地区に震災を整備する予定だが、河川管理者である常陸河川国道事務所では、地域説明会を新型コロナウイルス感染症対策の観点から開催方法を検討している。河川管理者と連携し、地元の意見を集約して合意形成を図り、早急に整備できる体制を整えてまいりたい。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

(答) このプロジェクトは、令和元年東日本台風による那珂川水系の甚大な被害に対し、国、県、市町が連携した治水対策で社会経済被害の最小化を目指すもので、ハード面では河道の流下能力の向上、遊水・貯留機能の確保、土地利用・住まい方の工夫などを図る。ソフト面では減災に向けた取組みの強化で、主な内容は、水位計・監視カメラの設置や防災情報発信の強化、緊急排水作業の準備計画策定や訓練の実施などである。本市は下境地区に震災を整備する予定だが、河川管理者である常陸河川国道事務所では、地域説明会を新型コロナウイルス感染症対策の観点から開催方法を検討している。河川管理者と連携し、地元の意見を集約して合意形成を図り、早急に整備できる体制を整えてまいりたい。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

(答) このプロジェクトは、令和元年東日本台風による那珂川水系の甚大な被害に対し、国、県、市町が連携した治水対策で社会経済被害の最小化を目指すもので、ハード面では河道の流下能力の向上、遊水・貯留機能の確保、土地利用・住まい方の工夫などを図る。ソフト面では減災に向けた取組みの強化で、主な内容は、水位計・監視カメラの設置や防災情報発信の強化、緊急排水作業の準備計画策定や訓練の実施などである。本市は下境地区に震災を整備する予定だが、河川管理者である常陸河川国道事務所では、地域説明会を新型コロナウイルス感染症対策の観点から開催方法を検討している。河川管理者と連携し、地元の意見を集約して合意形成を図り、早急に整備できる体制を整えてまいりたい。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

(答) このプロジェクトは、令和元年東日本台風による那珂川水系の甚大な被害に対し、国、県、市町が連携した治水対策で社会経済被害の最小化を目指すもので、ハード面では河道の流下能力の向上、遊水・貯留機能の確保、土地利用・住まい方の工夫などを図る。ソフト面では減災に向けた取組みの強化で、主な内容は、水位計・監視カメラの設置や防災情報発信の強化、緊急排水作業の準備計画策定や訓練の実施などである。本市は下境地区に震災を整備する予定だが、河川管理者である常陸河川国道事務所では、地域説明会を新型コロナウイルス感染症対策の観点から開催方法を検討している。河川管理者と連携し、地元の意見を集約して合意形成を図り、早急に整備できる体制を整えてまいりたい。

(問) 令和元年東日本台風の水害を受けて国、県、市

末整備を推進している。また、WiFi環境が整っていない家庭に対する、LTE通信環境、モバイルルーターの整備147万台や光ファイバーの整備に伴う学校ネットワーク環境の整備への支援も計上しているが、本市ではどのように進めていくのか考えを伺う。

矢板 清枝 議員

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

(問) 国は、令和2年度の補正予算において、GIGAスクール構想の加速による学びの保障として、2292億円を計上している。1人1台の端末整備と、家庭でもつながる通信環境の整備など、学校の臨時休業等の緊急時にも、ICT活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に進めるとしている。

19・2億円の不足が見込まれている。市庁舎をはじめ那須南病院やごみ処理施設の建設検討の際に、財政見通しを曖昧のままにはできない。人口減少を考慮すると、長寿命化工事を全て実施し、さらに学校や市庁舎等の建築物系公共施設延床面積の49・4%縮減が必要と試算されている。このような見通しで市庁舎建設費等は困難。那須烏山市公共施設等総合管理計画を衝として日程を含めた対策計画を立案し、財政健全化に向けてPDCAサイクルを回し、活動を推進していくことが必要不可欠だと思いが、市長の見解を伺う。

小堀 道和 議員

(問) 平成29年3月策定の那須烏山市公共施設等総合管理計画では、現状のままでは南那須広域施設2・3億円の不足と合わせ毎年

(答) 本市の人口減少・少子化は一層進んでおり、健全な財政を維持するためには、公共施設の統廃合及び耐震や設備の老朽化等の計画を限られた財源の中で考えていく。一方、公共施設は住民に欠かせない社会資本であり、再編・統合に際し、住民のニーズを踏まえ、統合・多機能化による代替機能施設の検討をしていく。計画策定後、7施設

(問) 平成29年3月策定の那須烏山市公共施設等総合管理計画では、現状のままでは南那須広域施設2・3億円の不足と合わせ毎年

(答) 本市の人口減少・少子化は一層進んでおり、健全な財政を維持するためには、公共施設の統廃合及び耐震や設備の老朽化等の計画を限られた財源の中で考えていく。一方、公共施設は住民に欠かせない社会資本であり、再編・統合に際し、住民のニーズを踏まえ、統合・多機能化による代替機能施設の検討をしていく。計画策定後、7施設

(問) 平成29年3月策定の那須烏山市公共施設等総合管理計画では、現状のままでは南那須広域施設2・3億円の不足と合わせ毎年

(答) 本市の人口減少・少子化は一層進んでおり、健全な財政を維持するためには、公共施設の統廃合及び耐震や設備の老朽化等の計画を限られた財源の中で考えていく。一方、公共施設は住民に欠かせない社会資本であり、再編・統合に際し、住民のニーズを踏まえ、統合・多機能化による代替機能施設の検討をしていく。計画策定後、7施設

(問) 平成29年3月策定の那須烏山市公共施設等総合管理計画では、現状のままでは南那須広域施設2・3億円の不足と合わせ毎年

(答) 本市の人口減少・少子化は一層進んでおり、健全な財政を維持するためには、公共施設の統廃合及び耐震や設備の老朽化等の計画を限られた財源の中で考えていく。一方、公共施設は住民に欠かせない社会資本であり、再編・統合に際し、住民のニーズを踏まえ、統合・多機能化による代替機能施設の検討をしていく。計画策定後、7施設

を統合、廃止した。今後とも議会の力を借りて進めていきたい。

渋井 由放 議員

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。

(問) 国は、下水道の範囲を拡大し、し尿の受入れ施設を下水道施設と位置づけるとともに、社会資本整備総合交付金の対象とした。全国では、100カ所以上の実績がある。この方法を検討すべきと思うが、市長の考えを伺う。



社会福祉法人に無償貸与している旧ふれあい交流体験館

6月定例会 議案等審議結果一覧

| (全会一致) | | 議案等 | 審議結果 | 議案等 | 審議結果 | |
|---------|-----------------------------------|-----|------|---------|--|----|
| 追加議案第1号 | 那須烏山市監査委員の選任同意について | | 同意 | 議案第6号 | 那須烏山市国民健康保険条例の一部改正について | 可決 |
| 報告第1号 | 令和元年度那須烏山市一般会計繰越明許費繰越計算書について | | 報告 | 議案第7号 | 那須烏山市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について | 可決 |
| 報告第2号 | 令和元年度那須烏山市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について | | 報告 | 議案第8号 | 那須烏山市介護保険条例の一部改正について | 可決 |
| 報告第3号 | 令和元年度那須烏山市水道事業会計予算繰越計算書について | | 報告 | 議案第9号 | 那須烏山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 可決 |
| 報告第4号 | 専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について) | | 報告 | 議案第2号 | 令和2年度那須烏山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について | 可決 |
| 議案第10号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | | 同意 | 追加議案第2号 | 那須烏山市長、副市長及び教育長の給料の臨時特例に関する条例の制定について | 可決 |
| 議案第3号 | 那須烏山市税条例の一部改正について | | 可決 | 議案第1号 | 那須烏山市議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例の制定について | 可決 |
| 議案第5号 | 那須烏山市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について | | 可決 | | | |

(起立による採決)

| 議案等 | 審議結果 | 議員別賛否一覧 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|---|
| | | 青木敏久 | 興野一美 | 堀江清一 | 荒井浩二 | 福田長弘 | 村上進一 | 矢板清枝 | 滝口貴史 | 小堀道和 | 相馬正典 | 田島信二 | 渋谷由放 | 久保居光郎 | 沼田邦彦 | 中山五男 | 高田悦男 | 平塚英教 | |
| 議案第4号 | 那須烏山市国民健康保険税条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第1号 | 令和2年度那須烏山市一般会計補正予算(第2号)について | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○…賛成 ●…反対 退…退席 欠…欠席 ※掲載は採決順で久保居議長は表決に加わらない。

6月定例会の本会議日程と傍聴者数

| 月日 | 内容 | 傍聴者数 |
|---------|----------------|------|
| 6月2日(火) | 開会・上程・報告・採決・付託 | 3人 |
| 6月3日(水) | 一般質問 | 8人 |
| 6月4日(木) | 一般質問 | 5人 |
| 6月8日(月) | 上程・報告・採決・閉会 | 1人 |
| 計 | | 17人 |

6月定例会において審査された請願・陳情

| 番号 | 件名 | 紹介議員 | 審査結果 |
|--------|--|------|------|
| 請願書第1号 | 令和元年東日本台風を踏まえた「那珂川緊急治水対策プロジェクト」の推進について | 矢板清枝 | 可決 |
| 陳情書第1号 | 日本政府及び国会に対し、「日米地位協定の抜本的見直しを求める」よう意見書提出を要請する陳情書 | なし | 継続審査 |
| 陳情書第2号 | 令和元年東日本台風を踏まえた「那珂川緊急治水対策プロジェクト」の推進について | なし | 可決 |

議員報酬削減について

本定例会において「那須烏山市議会議員の臨時特例に関する条例」を制定しました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、市長、副市長及び教育長の給料の減額措置に係る条例も可決され、二元代表制を担う立場として議員自らも痛みを分かち合うべく、7月分議員報酬を40%削減するものです。これによる減額効果は188万8千円となり、今後の感染症の第2波に備え、医療、教育現場の感染症防止対策及び本市出身で大学等に就学している学生に対する支援経費の財源に充てられるよう要望しました。

議員報酬削減について

5月臨時会

5月8日(金)に招集され、市長より提出された議案は全会一致で可決されました。その議案は左記のとおりです。

| 議案等 | 審議結果 |
|--|------|
| 議案第2号 専決処分の承認を求めることについて(令和元年度那須烏山市一般会計補正予算(第6号)について) | 承認 |
| 議案第3号 専決処分の承認を求めることについて(那須烏山市税条例等の一部改正について) | 承認 |
| 議案第1号 令和2年度那須烏山市一般会計補正予算(第1号)について | 可決 |

令和2年度那須烏山市一般会計補正予算(第2号)について

議員 児童手当給付金は、市独自で今の高校1年生までに給付するとのことであるが、15歳で切らず17歳まで給付対象としていただきたい。中学3年生までで2620万円計上しているが、あと400万円増額していただきたいと思うが、考えを伺う。

答弁 児童手当給付金が15歳までであるため、国に従い15歳とした。高校生までという自治体もあるので今後検討する。

議員 377万5千円計上している新規事業のマイ

令和2年度那須烏山市一般会計補正予算(第2号)について

主な質疑

那須烏山市税条例の一部改正について

議員 新型コロナウイルス感染症等に係る徴収猶予の特例に係る手続きの猶予期間は最長1年間、令和3年1月1日までと説明を受けたが、猶予を受けるのに申請手続きが必要なのか伺う。

答弁 新型コロナウイルス感染症等に係る徴収猶予の手続きは、令和2年2月1日から令和3年1月31日までに納期が到来するものが対象になっており、申請が必要である。申請書については市ホームページ等に掲載している。

議員 新型コロナウイルス感染症に係る事業費で、今後予想される第2波、第3波に備えるための備蓄品の費用で、主なものとしては、消毒用アルコール、マスク、ゴム手袋や放射体温計を購入する。

答弁 新型コロナウイルス感染症に係る事業費で、今後予想される第2波、第3波に備えるための備蓄品の費用で、主なものとしては、消毒用アルコール、マスク、ゴム手袋や放射体温計を購入する。

議員 農地・農業用施設災害復旧事業費は、当初予算で150万円、今回は466万円計上している。これは農地災害復旧の農家、農事組合等の負担金ではないかと思われるが、結果的に負担割合はどれほどになるのかを伺う。

答弁 当初予算150万円の内容は、修繕費50万円、業務委託料50万円、補助金で50万円を計上していた。そのうち、補助金である市単独災害復旧事業費の補助金を補正するもので、今年度に入り25件の申請を受け付けている。そのほかに、予備を5カ所見ており、合計30カ所の補正予算としており、トータルで516万8千円の予算が必要となるため、その差額の466万8千円が今回の補正になる。市単独事業であるため、2分の1の補助、最大20万円の補助になる。



復旧した熊田地内の頭首工(左:復旧前、右:復旧後)

6月定例会での議員質疑の中から、主なものを要約して掲載しています。

議会新体制スタート

6月2日に開催された第4回6月定例会において、市議会の新体制が次のとおり決定しました(◎は委員長、○は副委員長)。

議長

久保居 光一郎

副議長

渋井 由放

◆議会改革特別委員会

◎中山 五男 ○村上 進一

◆庁舎整備検討特別委員会

◎沼田 邦彦 ○田島 信二

◆南那須地区広域行政事務組合議員

・矢板 清枝 ・田島 信二
・久保居 光一郎 ・沼田 邦彦
・中山 五男 ・平塚 英教

◆監査委員(議会選出)

・高田 悦男

各常任委員会の所管課等

総務企画常任委員会

総合政策課、まちづくり課、総務課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会

文教福祉常任委員会

市民課、健康福祉課、こども課、学校教育課、生涯学習課

経済建設常任委員会

農政課、商工観光課、都市建設課、上下水道課、農業委員会



◆総務企画常任委員会

・荒井 浩二 ・高田 悦男
・田島 信二 ◎相馬 正典
○福田 長弘



◆文教福祉常任委員会

・村上 進一 ・中山 五男
・小堀 道和 ◎矢板 清枝
・渋井 由放 ○興野 一美



◆経済建設常任委員会

・沼田 邦彦 ・久保居 光一郎
・平塚 英教 ◎滝口 貴史
・青木 敏久 ○堀江 清一



◆議会運営委員会

・村上 進一 ・中山 五男
・相馬 正典 ◎小堀 道和
・滝口 貴史 ○青木 敏久
・矢板 清枝



◆議会広報委員会

・青木 敏久 ・矢板 清枝
・堀江 清一 ◎村上 進一
・興野 一美 ○荒井 浩二
・福田 長弘 ・渋井 由放

議長就任挨拶



この度、令和2年第4回6月定例会において、議員各位のご推挙により議長に就任させていただきました。身に余る光栄であり、感謝を申し上げますとともに、その責務の重さに身の引き締まる思いであります。

本市の現状を鑑みると、昨年の10月に襲来した令和元年東日本台風により、本市は甚大な被害に見舞われました。その復旧・復興の最中に、追い打ちをかけるように新型コロナウイルスの感染が世界中を席巻し、人々は平安な日常の生活から非日常の生活を余儀なくされる事態となっております。本市においても、市民の方々の安心・安全をどのように守るのか、各産業に波及する経済的ダメージからの回復を如何にして図るかなどと、併せて新庁舎整備を始めとする公共施設の

再編整備や、少子高齢化問題等の重要課題が山積しています。一刻も早く新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、今こそ執行部と議会が有する知見・識見を集めて、本市の将来の展望を拓くための衆議を重ねなければなりません。そのような見地から、公平・公正な議会運営を図り、更なる開かれた議会・行動する議会を目指したいと考えています。決意の一端を申し上げます、就任のご挨拶といたします。

第10代議長

久保居 光一郎

9月定例会は、9月1日(火)開会予定です

正式な日程は8月25日(火)に開催される議会運営委員会で決定されます。

議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴することは、市政を知っていただく最も良い方法です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

(TEL 0287-88-7114)

あとがき

コロナ禍の中で行われた6月定例会において、正副議長をはじめ、各常任委員会が一新され、新たな体制での市議会がスタートし、私は、議会広報委員会委員長に任命されました。開かれた議会を目指し、市民の皆様にもっと議会に関心を持っていただけるよう努めてまいります。

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、新型コロナウイルス感染症の影響は多方面に及んでおります。そんな中、最前線で感染症と対峙されている、医療関係者の皆様に心から敬意を表します。本市においても、売上減少となった農工商業者の方々、活動自粛を強いられた多くの市民の方等、影響は計り知れません。

これからも、一人一人が感染防止に取り組まなければならない社会となっております。何が起るかわからない世の中で、行政が必要とされるのが、危機管理能力、対応力と考えます。

市民の皆様が安心して暮らせるよう、危機管理体制の構築に、議会と行政とが一体となり取り組んでまいります。

(村上進一 議員)

